

おめでとうございます

平成15年春・秋の叙勲や褒章、危険従事者叙勲および高齢者叙勲で各分野における功労者として、7名の方々が晴れの受章の栄に浴されました。

受章された方々の栄誉をたたえ、叙勲祝賀会が12月4日、パレスリゾート白石蔵王で催され、約330人の参加者が受章を祝いました。

春の叙勲・勲五等瑞宝章



新山 治 伸氏
【教育功労】(福岡長袋)

昭和23年に湯原小学校教諭となられて以来、40年の永きにわたり奉職されました。この間、大河原中学校教頭、小原中学校校長、仙台教育事務所長、白石中学校校長などの要職を務められ、青少年教育の充実発展のためにご尽力されました。

危険従事者叙勲・瑞宝単光章



眞壁 徳 男氏
【消防功労】(長町)

昭和20年白石町常備消防手となられて以来、37年の永きにわたり奉職されました。この間、白石町消防士をはじめ仙南地域広域行政事務組合消防指令、消防指令長などの要職を務められ、火災予防と市民の生活安全のためにご尽力されました。

秋の叙勲・瑞宝単光章



佐藤 味忠 穂氏
【消防功労】(白川内親)

昭和30年に白石市消防団員を拝命以来、43年の永きにわたり白石市消防団員として活躍されました。この間、班長、部長、副分団長、分団長の要職を歴任され、団員の指導育成と市民の生命・財産の保全のためにご尽力されました。

秋の叙勲・瑞宝単光章



八島 ヤ イ 氏
【社会福祉功労】(越河)

昭和43年に白石市民生委員児童委員に就任されて以来、33年の永きにわたり奉職されました。この間、越河地区同委員協議会総務、白石刈田地区更生保護婦人会副会長などの要職を務め、福祉の向上と児童の健全育成のためにご尽力されました。

高齢者叙勲・勲五等双光旭日章



丹野 富 雄氏
【教育功労】(東町)

昭和11年登米尋常高等小学校訓導となられて以来、39年の永きにわたり奉職されました。この間、福岡小学校教頭、大鷹沢小学校校長、白石中学校校長などの要職を務められ青少年教育の充実発展のためにご尽力されました。

春の褒章・藍綬褒章



高橋 博 氏
【統計調査功労】(大平中目)

昭和25年から農業センサス調査員をはじめ、国勢調査員などを現在まで53年の永きにわたり務められました。豊富な経験と統計知識により、地域の基礎資料となる正確な統計調査の実施にご尽力されました。

春の褒章・黄綬褒章



毛利 直 人氏
【郵政事業功労】(福岡深谷)

昭和33年より40年の永きにわたり三住地区の郵便集配業務に従事されました。豪雪地域である同地区にあって、冬期は輪かんじきを使用して集配を行うなど、地域住民のためにご尽力されました。



白石キューブ合唱団も熱演
ホワイトキューブ6周年コンサート

11月30日、ホワイトキューブのコンサートホールで、施設のオープン6周年を記念するコンサートが開催されました。



約500人の聴衆を前に、前半は大友直人氏の指揮で東京交響楽団によるシューベルトの交響曲「未完成」が演奏されました。

後半は白石キューブ合唱団も加わって、三枝成彰氏が作曲した日本語によるレクイエム(鎮魂歌)が披露され、会場は宗教的で荘厳な雰囲気になっていました。

学区内を「たんけん」したよ!
白一小児童がウォーキングラリー



11月22日、白石第一小学校区子ども会育成会の企画で、同校の児童約50人が参加して、ウォーキングラリーが開催されました。

学区内の住民と交流し、生活の様子や歴史、環境などを考えることをねらいとしたこの催し。児童たちは、益岡公園野球場から中央公民館まで、グループに分かれて地図やカメラを片手にポイントを回りました。

高校生の協力による沢端川の水質検査やクイズ、買い物と、児童たちは、住民とあいさつを交わしながら楽しく学区内の様子を探りました。

地域の特産物をじかに学びました
斎川小でころ柿作り教室

11月21日、斎川小学校の3、4年生13名が、ボランティア友の会の皆さんなど、地域の皆さんを先生に、地区の特産品であるころ柿作りを教わりました。



児童たちは、手本を見せてもらいながら真剣な表情で約200個の柿を次々とむいていき、ひもにかけてつるしました。

甘くて食べ頃のころ柿になったら、児童たちは家に持ち帰って家族でおいしく食べるとのことでした。

味付けのポイントはナンプラー
ベトナム料理講習会



11月20日、白石市国際交流協会では、ボランティアやまぶき会の協力でベトナムからの留学生(ゲンさんとダンさん)2人を講師に招き、国際料理講習会を開催しました。

この日挑戦したベトナム料理は、ライスパーパーを使った揚げ春巻きと、ピリ辛風味サラダの2品。さらに日本料理の紹介として、高野豆腐の射込みも作りました。

参加した20名の皆さんは、料理を教わりながら、ベトナムの食事や日本での生活についてなどを楽しく談笑して交流を深めました。

やまぶき園利用者と交流会



12月5日、ボランティアみなみの会の皆さん30名が、福祉プラザやまぶき内の福祉作業所やまぶき園の利用者と恒例のお楽しみ交流会を開きました。お菓子を食べながら、合唱やゲームなどで楽しいひとときを過ごし、「風邪などひかずに頑張っね」と利用者を激励していました。

家事家計講習会



衣食住について幅広く学んでいる白石友の会では、家計簿を中心に予算のたて方や食事構成などを学ぶ、家事家計講習会を11月20日、ふれあいプラザで開きました。約40名の受講者は、「予算をたてた上で支出すると安心して生活できる」といった講義を、熱心に聴き入っていました。

市民を対象に禁煙教室

市では、10月から禁煙教室を開催し、12名が各種検査や講義などを通じて禁煙を目指しました。参加者は12月の終了時、「タバコをやめ家族にも喜ばれた」「ごはんがおいしい」などと、満足げに話していました。

健康推進課 ☎22-1362

